

希学園 第398回 小5公開テスト 解説動画

下記、URLよりご視聴いただけます。

動画タイトル	URL
第398回公開テスト 小5国語 解説動画(2025年7月13日実施)	https://vimeo.com/1100916396/af86f7d624

1

呼吸を 2 から 3 する

(完答)

3 A エ B ア C ウ 4 (記述題)

(完答)

5 ウ 6 I 抗酸化 II からだ

6 III 多くの ア 7

8 X 消 悲 Z 不

9 a 産物 b 希望 c 健康

1 a 地元 b 重箱 c 風景

2 X げ Y ふ Z ば 3 イ 4 エ 5 イ

6 一生 7 ア 8 (記述題) 9 イ

10 ア 11 二岡果乃子

1

人間には有害な紫外線が植物に
は無害であること。 (同意可)

2

8 自分は今もう社会の一員なので、
勝手にしたりは自分の
勝手なことを
こじばかり考へたりしてはいけ
ない。 (同意可)

配点	
1 8・9 2 1・2	各2点×12=24点
1 4 2 8	各6点×2=12点
その他	各4点×16=64点
100点	

① (田中修「植物たちに心はあるのか」より)

1 人間と植物が「同じしくみで生きてい」ることについては次の段落に話が続いているので、指定の字数にあわせて答えを探せばよい。
2 問1とはちがい、「同じ悩み」が何であるかについては文章全体を通して説明がされており、~~~~線cの五行前に、「人間と植物たちとの『同じ悩み』とは……」の形でまとめられていた。この文章の話題が「植物の悩み」であることがわかれば、広く探せばたろう。

3 A:「海の中では……強い光は当たりません」↓そのため↓「太陽を見て、陸上に降り注ぐ多くの光をうらやましく思っていたはずです」というつながりである。B:「紫外線が有害であること」の例として、「シミやシワ、白内障の原因」になることや『皮膚ガンをはきおこす』きっかけになることがあげられている。C:「紫外線が有害である」↓ところが↓「植物たちは、太陽の紫外線がガンガンと降りそそぐ中で暮らしてい」る、というつながりである。

4 線③の直前に「紫外線は、人間には有害であるけれども」とあるので、——線③は「有害であること」と対照的な内容であることであると考えられる。「何がどうであること」という問い方に対応させて「がであること。」の形で答えよう。

5 ④の直前に、「傷口の細菌は死に」とあることや、次の段落で「細菌を殺す毒性があるのです」と書かれていることからウの「殺す」が最もふさわしい。

6 問いの文に「I」であるビタミンCやビタミンEとあるので、ビタミンCやビタミンEが何であつたかを文章から探すと「抗酸化物質」が見つかる。そこから「抗酸化物質」によって何をおさえたり防いだりできるのかを見つけることが難しいが、「抗酸化物質」が『活性酸素』の害を防ぐ」と書かれているところから、「活性酸素」の害を具体的に表しているところを探せば、答えが見つかる。

7 アには——線⑤をふくむ一文の内容と同じことが書かれている。イもエももらしい内容であるが、イの「(植物を)もつと大切にすべきだ」やウの「(紫外線を)なるべく浴びないようにするべきだ」、エの「(植物を)むやみに採ってはいけない」という内容は、本文で筆者がすすめていることではないことを確かめておこう。

8 対義語の知識はこのような語句問題だけでなく、文章読解においても対比をつかむうえで重要なので、しっかりと覚えておこう。また、「〇〇的」の形で三字熟語になるものは、文章の理解に欠かせない言葉になることが多いので、特によく覚えておこう。

9 a「産物」は文字通り「産みだされた物」という意味である。熟語の学習では、まず言葉の意味と漢字の意味を結びつけられるものをしっかりと覚えていこう。b「希望」は「望」の右上の形を「七」のように二画で書かないように気をつけよう。c「健康」は「健」のにんべんを忘れて「建」としたり、「康」の下を「水」の形で書いたりしてはいけない。

② (寺地はるな「ありふれた特別」『私たちの特別な一日』所収)より)

1 a「地元」は「自分の出身地や住んでいる地方」という意味である。b「重箱」はおせち料理や行楽弁当のような豪華な料理を収める箱のことである。c「風景」は「風」の中の「虫」の上のはらいを忘れたり、「虫」の終わりの三画を続け字にしたりしてはいけない。
2 X「あべくのはて(挙げ句の果て)」:「ある物事を十分にしたうえに」。Y「たらふく」:「腹いっぱい」。Z「まばゆい」:「光が強くて見ていられないさま」。

3 線①をふくむ「」の直前にある「鼻をスン」が少し涙ぐんでいる様子を表している。「」の中に「自分の娘とわたしを重ねて」とあることから、店長がまるで自分の娘が成人するような気持ちになっていることもおさえよう。

4 問3と同様に、「湿った」が涙と関連している。——線③の次の行に「母の悲しみ」とあるのもヒントである。

5 母だけの体験を語っていたはずが、いつのまにか「女にとつては」と女性全体の話になっているのである。このように個別的なことを全体にあてはまることのように話すことを「主語が大きい」と言っていたしなめることがある。

6 直後に「癒える」とあることから、ケガや傷のことであるとわかる。また、直前に「その」とあるので、④より前にケガや傷を表す言葉がないか探していこう。

7 本文の二段落目にあるように、父はどんなことにも『お前の好きにきなさい』しか言わないような性格であることをふまえよう。そんな父でも「お母さんの言うことを聞け」というようにに晴れ着を着ることをすすめていることからアの「娘には母親の言うとおりにしてほしい」は正しいといえる。イは「母親は逆らうと機嫌が悪くなる」というところが、ウは「(父が)成人式や晴れ着にはまったく興味がない」というところが、エは「娘に反発される」のところがそれぞれ本文からは読み切れない。

8 線⑥の一行前の「そして」からあとの内容を指している。過不足なくまとめよう。

9 「自分の進む先」の話と過去のひばりタウンの様子が対比的に書かれているところである。かつては「ハイカラだった」ひばりタウンが「くすんで」しまったように見えるのは、実際の様子からだけでなく、ひばりタウンをながめる私が平凡な大人になることを完全に受けいれられていないことにも原因があるためだと考えられる。

10 「出たくないけど」とあるので、直前には何かに出る、出ないの話があるだろうと見当をつける。【ア】【イ】【エ】の前で「出るもの」の話があるのは【ア】の「成人式に出るべきだ」のところである。

11 バイト先の店長から「岡さん」と、再会した真綾から「果乃子?」と言われていた。

以上